

23年度

# パドラーズトピックスー9

## 東日本大震災一いつの考え方の報告 秋田から気仙沼の皆さんの報告(5月3日~5月5日)

気仙沼の武田眼科医院のスタッフ、武田雄高さんの両ご家族25名を5月3日から5日まで一時避難のために秋田にお呼びました。4日の午前中は大森山の動物園と、イオンでの買い物班に分かれ久しぶりの休息を家族で楽しみ、午後は松橋さんと横手から参加してくれた大関さんのお二人で、ねぶり流し館や千秋公園を回り、その間ずっと子供たちのお世話までしてくれて、笑いの絶えない時間を作っていただき本当にありがとうございました。またサンパティオの洋服店の松屋さんからは、奥さんたちの為に洋服の無料提供があり、試着室での洋服あわせに一時の喜びを感じていました。50着ほど用意された洋服がほとんど皆さんに喜んでもらえたようです。



夕方にはパティオの中庭で、皆さんをお迎えしてのお楽しみ会が行われました。

一番手は陸前高田の第一中学校でも演奏を行ってきた川崎ツトムさんのギター演奏から始まり、ママさんブラスファンタジアのコミットさんチームの演奏、鎌田先生が率いるフラダンスと、松橋さんと落さんとの火の踊りでおもてなしをしました。フラダンスを皆で一緒に踊り楽しみました。



その後、NPO法人トップスポーツコンソーシアム秋田さんの協力で懇親会を開きました。子供たちにはトランプ手品を、大人にはキリタンポとアルコールで楽しんでもらいました。



和気あいあいパドラーズ会員も一緒になって楽しみました。武田雄高さんご家族のうれしそうな笑顔が印象的でした。

久々の宴で皆さんも震災の様子をメンバーや私に語ってくれました。



この五十円玉も会社の自分の机の上で津波に遭い、塩まみれになったものだと私に記念にくれました。

多くは語りませんが、一人一人の思いが強く感じられ、早く平常に戻るよう願わずにはられませんでした。予定の8時が9時頃にお開きとなり、皆さんまた秋田に來たいと言って帰られました。秋田に呼んでよかったと思う瞬間でした。

## 5月5日は雄物川の親子カヌーとクリーンアップ

次に日、元々雄物川での親子カヌーとクリーンアップが企画されていました。武田雄高さんご家族は是非参加したいと申し出があり、一緒にクリーンアップまで行いました。



安全講習会を真剣に聞く参加者です。雄物川のゆったりした川の流れと自然を楽しみました。



クリーンアップも終え、無事ゴールのダリア園に到着しての記念撮影です。被災地の皆さんが元気になってくれればと念じながらのカヌーイングでした。